

国語に関する世論調査

文化庁が先月末「国語に関する世論調査」の結果を発表しました。調査は全国の16歳以上の男女3500人を対象に実施し、約2千人から回答がありました。新しい表現のハラスメントを略した表現でセクハラ、パワハラ等の「ハハラ」は58・1%、活動を略した「就活」「終活」等「活」は54・4%の人が自分から使うと回答しています。漢字表記の「漢字を使う」ことで意味の把握が容易になる「は」「破綻する」59・65%・7%、「禁錮5年」59・65%、「火蓋を切る」と「危惧する」58・3%。「読みにくいので振り仮名を付けるのが望ましい」は、「語彙」60・9%、「錦秋」57・4%、「憧憬」55・4%。慣用句では、「手をこまねく」「辞書等で本来の意味と異なる」「準備して待ち構える」が本来の意味とされる「何もせず傍観している」を上回っています。「敷居が高い」「辞書等で本来の意味と異なる」「高級すぎたり、上品過ぎたりして入りにくい」が本来の意味とされる「相手に不義理などをしてしまい、行きにくい」を上回っています。「国語が乱れていると思うか」の質問に「乱れていると思う」が66・1%で、20年前の1999年の調査より85・8%から約20%減。

言葉は時代の生き物です。伝える手段として正しい意味を理解して新しい表現も使いたいものです。

- 語彙力チェック
- ①「人倫」に無関係なものはどれか。  
A 人道 B 人間 C 歩道
  - ②「親和力」という語が最もよく使われる分野は次のどれか。  
A 政治 B 文芸 C 化学
  - ③「文章をよく練る」という意の漢字は次のどれか。  
A 推敲 B 推考 C 遂行
  - ④「趨勢(すうせい)」の意味は次のどれか。  
A 多くの民衆 B 物事の成り行き C とてつもない速さ
  - ⑤「雀の涙」の意味は次のどれか。  
A 非常に悲しいことのとたとえ B ごくわずかなことのとたとえ C めったにないことのとたとえ
  - ⑥「ストレス」の誤った用い方は次のどれか。  
A 彼はストレスが広い。  
B この頃ストレスがたまっている  
C ストレスの解消にはスポーツだ
- (解答) ①C ②C ③A ④B ⑤B ⑥A